

高島地域センターだより

7月号

7～8月の行事・イベントなど

7月2日 (火)	17時30分 ～ 18時30分	子どもを守るネットワークパトロール
7月13日 (土)	8時30分 ～ 18時00分	高島海水浴場 海開き (1ページ参照) (9月1日(日)まで開設)
	9時40分 ～ 14時35分	青空楽校 IN 高島 (2ページ参照) ※ 9時30分から受付開始
7月20日(土) 27日(土) 8月3日(土) 10日(土)	11時00分 ～	UMIBOUZ IN 高島(2ページ参照)

高島地域センターだより No.82
発行日：令和6年7月1日(月)
編集：高島地域センター
〒851-1315
長崎市高島町1728番地1
☎095-896-3110(代表)

高島地域センター管内の人口
(令和6年5月末現在)
■人口 262人 (R5.5月末285人)
【男123人、女139人】
■世帯数 187世帯

高島地域センターだよりのバック
ナンバー公開中！

アクセスは
こちらから



7月13日(土)から海水浴場とふれあいキャンプ場が 開設されます！

高島海水浴場

利用期間	7月13日(土)～9月1日(日)
利用時間	8時30分～18時00分
遊泳時間	8時30分～17時00分

- ※ 更衣室と温水シャワーは18時00分まで利用できます。
- ※ ペット同伴での利用はできません。



高島ふれあいキャンプ場

利用期間	7月13日(土)～10月27日(日)
受付時間	8時00分～17時00分

- ※ 9～10月は土日祝日のみ利用できます。
- ※ デイキャンプ(日帰り)の利用時間は8時00分～17時00分です。
- ※ ご利用の予約は電話のみ受け付けています。
- ※ ペット同伴での利用はできません。



【お問合せ】高島振興協同組合 (☎896-3511)

<https://nagasaki.web.fc2.com/index.html>

こちらからもアクセスできます。



夏の高島を満喫しよう！ 青空楽校 IN 高島

日 時	7月13日（土） 9時40分～14時35分（小雨決行） ※ 9時30分から受付開始
場 所	飛島磯釣り公園、高島ふれあいキャンプ場ほか
内 容	魚釣りや飯ごう炊飯を体験していただくほか、環境や救急救命について学びます。
参加費	小学生以上1人につき1,000円（昼食（高島トマトカレー）付き） ※ 高島までの交通費は参加者負担
参 加 申 込	1 小学生と引率者5人以内のグループでお申し込みください。 2 お申し込みは、引率者の住所・氏名・電話番号と参加者全員の氏名・年齢・学年をご記入のうえ、 官製ハガキ 、 FAX または メール でお願いします。（7月2日（火）必着） 3 申込多数の場合は抽選とさせていただきます。（募集定員は10グループの予定です。）
	<官製ハガキの方> 必要事項をご記入のうえ、下記までお送りください。 〒851-1315 長崎市高島町1728番地1 高島地域センター内 高島地区まちづくり推進協議会 事務局
	<FAXの方> 必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号へ送信してください。 FAX:095-896-2372 ※ 送信後、FAXが届いているかどうか高島地区まちづくり推進協議会（☎090-8399-9173）に確認の電話をお願いします。
	<メールの方> 高島観光ナビから申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、下記メールアドレスへ送信してください。 takamachi2021.04@gmail.com
	お問合せ 高島地区まちづくり推進協議会（☎090-8399-9173）

夏休みのお楽しみ！ UMIBOUZ IN 高島

日 時	7月20日（土）、27日（土）、8月3日（土）、10（土） 各日とも11時00分から ※ 8月17日（土）は、ステージイベント「UMIBOUZ IN 高島タカシマタカラジマ2024」を開催
場 所	高島海水浴場
内 容	ミニゲーム、ステージイベント、抽選会
参加費	無 料（参加申込は不要です。直接会場にお越しください。）
お問合せ	高島地区まちづくり推進協議会（☎090-8399-9173）

熱中症予防のため、次のことを心掛けましょう

これから暑くなり、熱中症の危険度がアップします。日本では毎年平均1,700人もの方が熱中症で亡くなっています。

暑さを避ける！

- ・扇風機やエアコンで温度をこまめに調節
- ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・外出時には日傘や帽子を着用
- ・天気の良い日は日陰の利用、こまめな休憩
- ・吸湿性・速乾性のある通気性のよい衣服を着用
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

特に『熱中症警戒アラート』発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう

こまめに水分を補給する！

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分・塩分などを補給

<高齢者は特に注意が必要です>

体内の水分が不足しがちです

高齢者は若年者よりも体内の水分量が少ないうえ、体の老廃物を排出する際にたくさんの尿を必要とします。

暑さに対する感覚機能が低下しています

加齢により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。

暑さに対する体の調節機能が低下します

高齢者は体に熱がたまりやすく、暑いときには若年者よりも循環器系への負担が大きくなります。



部屋の中でも注意が必要です。

がまんせずにエアコンを上手に使いましょう！

詳しくは、厚生労働省の「熱中症予防のための情報・資料サイト」をご覧ください。

こちらからアクセス！



「サイエンスアイランド高島」への道（その2）

ブリの稚魚たちは順調にすくすくと育っています！

今回も、高島水産研究所の藤川稔晃特任研究員にブリの稚魚のことや、種苗生産の研究などについてお話をうかがいました。

＜現在の稚魚の大きさ＞

2,000匹の稚魚は予想を上回るスピードで成長しており、前回（4月中旬）に取材したときは12～13cmだったものが、6月中旬現在、約20cmになっているそうです。以前は2,000匹の稚魚を飼育するのに1つの水槽で十分でしたが、稚魚の成長にともない、今は1,000匹ずつ2つの水槽に分けています。



約20cmに成長した稚魚たちは元気に泳いでいました。

＜現在行っている研究とこれからの予定＞

現在、長崎大学の学生の皆さんが高島水産研究所の稚魚を月に20匹程度採取し、その血液や内臓などから稚魚の成熟度を調べて、いつ頃から卵を産めるようになるかを見極めているところだそうです。

また、来年1～2月、稚魚とは別に飼育している30匹の成魚（70～80cm）に対して、照明を調節するなどして人工的に産卵時期をつくり出し、卵を採取する予定とのことでした。その卵から産まれた仔魚（しぎょ：稚魚になる前の状態）から種苗生産を試みるそうで、現在、マダイの仔魚を使って事前の試験を行っています。

ほかにも、養殖の省力化を図るため、高島水産研究所での研究とは別に、AI（人工知能）を活用する研究も進められているそうです。



稚魚とは別に飼育されている成魚。来年1～2月、この成魚たちから卵を採取する予定です。

＜高島水産研究所の施設整備＞

稚魚の成長にしたがって、もっと多くの水槽に分けて飼育する必要があることや、稚魚を健康に育てるためなど、種苗生産には大量のきれいな海水が必要だそうです。そのため現在、高島水産研究所では施設拡張工事が行われています。ほかにも発電機など各種設備を整える予定とのことでした。



高島水産研究所のスタッフの皆さん

能登半島地震災害義援金にご協力をお願いします

能登半島地震で被災された多くの方々は、今も不安な避難生活を強いられています。

長崎市では本庁や各地域センターなどに募金箱を設置し、お預かりした義援金は日本赤十字社を通じて、全額被災地へ寄付します。

これまで多数の皆さまにご協力をいただいております。引き続き温かいご支援をよろしく申し上げます。



高島地域センターでは、1階カウンターに募金箱を設置しております。

地域おこし協力隊員より ～5月の活動報告～

皆さまこんにちは。地域おこし協力隊の池田です。

5月は高島町の魅力を全国へ発信し、地域活性化につながる活動に力を入れました。

うれしいニュースは、全国3,000人以上の女性が会員の季刊誌に、高島海水浴場を紹介する記事が掲載されたことです。この季刊誌は行政機関や企業にも配布されますので、高島町の知名度アップと観光客誘致につながると期待しています。

また、釣り公園の将来についての意見交換会にも参加しました。釣り公園にもっとお客様を呼び込むためのアイデアや高島町のニーズに合った改善策など、様々な意見が出ました。これらの意見を参考にして、より魅力的な釣り公園になるよう、私も一緒に考えていきます。

「高島70's合唱団」の練習も見学させていただきました。皆さんがはつらつと歌う姿には大変感動しました。このような活動は地域コミュニティの活性化にもつながると感じています。

さらに、福岡で開催された「食品産業創造展」にも参加しました。23,000人ももの来場者があり、環境に配慮した素材や健康志向の食品など、最新の動きを学ぶことができました。今回学んだことを高島町ならではの特産品開発に生かしていきたいと思っております。

これからも、高島町の魅力を最大限に引き出し、地域活性化に貢献できるよう様々な活動に取り組んでいきます。



お勧めスポット

長崎市内から船で35分。サンゴが美しい高島海水浴場ではシュノーケリングが楽しめます。海開き前の静かな海はプライベートビーチ気分。波の音に癒され、心身ともにリフレッシュできます。ぜひ遊びに来てください。



高島海水浴場が紹介された季刊誌の記事

飼い主のいない猫への不適切なエサやりはやめましょう

長崎市では、「飼い主のいない猫への給餌等に関する要綱」で「置きエサ」はしないことと定められています。

ところが、島内各所で「置きエサ」が見られ、その「置きエサ」を複数の「イノシシ」が食べているところが目撃されています。

人家、市営住宅、診療所、公園、幼稚園や小・中学校など、各施設の近くに「イノシシ」を呼び寄せることがないように、イノシシによる事故が発生する前に、**土地・建物の管理者の許可や自治会などの理解が得られていない場所での不適切な「飼い主のいない猫への給餌等」は、やめましょう！**

<各種問合せ先>

高島診療所が休診のとき	救急の場合 ☎119 救急ではない場合は、平日の診療時間内（8時30分～12時00分、13時00分～17時00分）に受診してください。 ☎896-2048
市営住宅に関すること	市営住宅管理センター（B地区） ・月～金 8時30分～17時30分 ☎829-2991 ・夜間 17時30分～8時30分 土日祝日、年末年始 ☎828-0201
粗大ゴミ、家電4品目や動物の死がいの廃棄	福島清掃 ☎848-9645
定期船の欠航など	野母商船（株） ☎826-6238
防災行政無線情報	☎050-5530-9908 
高島のイベント、高島のその他情報	高島観光ナビ 
「高島地域センターだより」への掲載依頼	高島地域センターに早めにお知らせください。 ☎896-3110
市役所の手続きなど	あじさいコール（長崎市コールセンター） ☎822-8888 （8時00分～20時00分 年中無休）
市政に関する動画	YouTube（ユーチューブ） 長崎市公式チャンネル 

≪編集後記≫ もうすぐ海開き。楽しみにしている方も多いことでしょう。すでに今年も水の事故のニュースが報じられています。十分に気を付けて夏のレジャーを楽しみましょう！（たみ）